

安否ウォッチング

AMS-100

スタートアップガイド



目次

1. システム運用前のご準備	1
1-1 SIMカードを購入してください	1
1-2 通報器にSIMカードを挿入してください	1
2. 機器の設置	2
2-1 玄関センサーの設置	3
2-2 人感センサー(通路・居間・トイレセンサー)の設置	5
(1) 人感センサーの検知範囲	5
(2) 人感センサーの設置場所	6
(3) 人感センサーの設置方法	7
2-3 通報器の設置	8
3. 機器動作の確認	9
3-1 人感センサー設置確認テスト	10
3-2 通報器の設置位置確認テスト	11
3-3 スマートフォンによる動作確認	12
4. 設定内容と保管 (安否通報先・機器情報通報先を管理される方)	14
5. 通報先および、見守り時間などの登録	15
5-1 概要	15
(1) 登録の基本動作	15
(2) 登録側(スマートフォンなど)の基本画面 (例)	15
5-2 情報を通報器へ登録	16
(1) SET コマンド	17
(2) SMS 通報先設定コマンド	18
(3) 見守り時間などの設定コマンド	19
(4) 設定応答内容の返信	22
(5) 機器の状態確認方法	22
6. 運用例	23
6-1 安否異常時のみ見守り者に即通報する場合	23
6-2 安否異常情報は即通報し、定期的に安否情報を通報する場合	24
7. 登録時返信エラーメッセージ一覧	25

本スタートアップガイドは、安否ウォッチングの設置及び初期に必要な各種設定方法の説明となります。設置・設定の前に、この「スタートアップガイド」をよくお読みください。

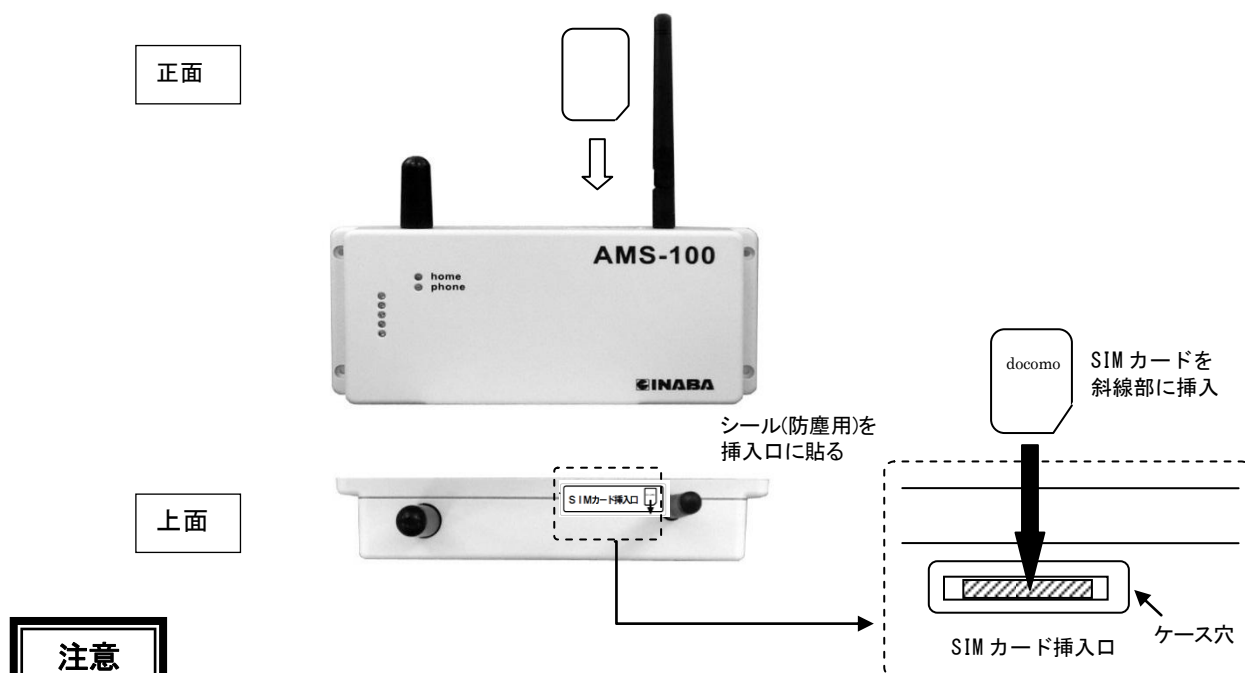
1. システム運用前のご準備

1-1 SIMカードを購入してください

システム開始時には、SIMカードが必要となります。携帯回線契約にてSIMカードをご購入ください。
(携帯回線契約が完了したSIMカードを準備してください)

1-2 通報器にSIMカードを挿入してください

- 手順 1. SIMカード挿入口シールを剥がしてください。
- 手順 2. SIMカードを挿入口にまっすぐ差し込んでください。
(SIMカードが「カチッ」と音がするまで奥に押し込んでください)
- 手順 3. 付属のSIMカード挿入口シールを貼ってください。
(SIMカード挿入口シールは1枚付属されています)



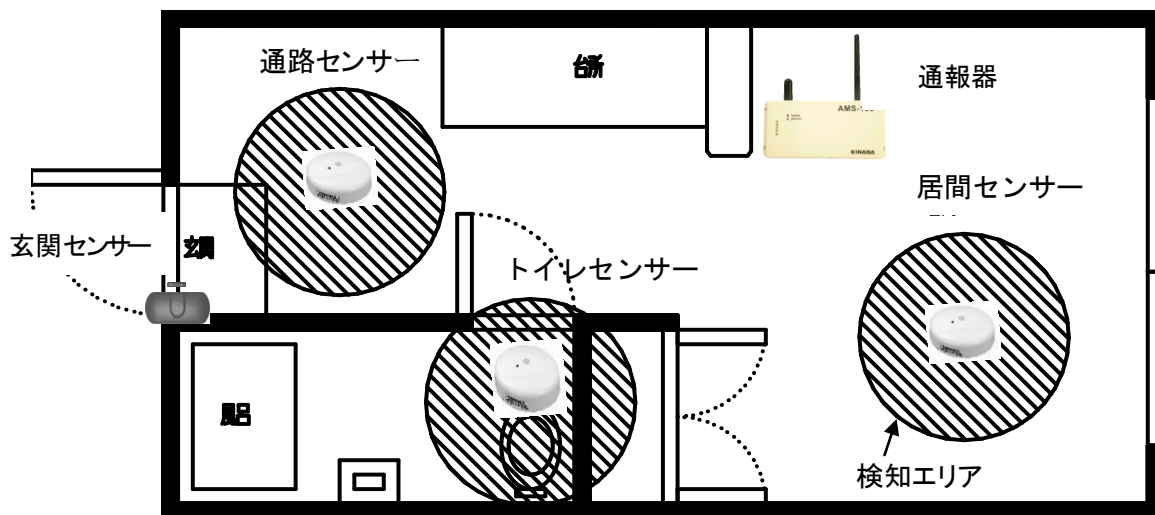
注意

- SIMカードは、挿入前に方向を確かめてください。方向を誤った場合、抜けなくなることがあります。
- SIMカード挿入口とケース穴の間にSIMカードを落とさないようにしてください。
- SIMカードは、先のとがった金属材や磁気のあるものでは絶対に押し込んだりしないでください。
- SIMカードの取り扱いは、SIMカードご購入先の取扱説明書を確認し正しくお使いください。
- SIMカードには、通報器の電話番号が書き込まれています。電話番号情報は、システム運用の大切な情報となります。機器情報として必要な時に分かるように大切に保管してください。
- 不具合発生時や保守時には、SIMカードの情報や機器設定情報を使用し、緊急対応として遠隔操作により機器動作確認を実施する場合がございます。ご了承ください。

2. 機器の設置

本システムは、通報器と4つのセンサー[玄関センサー・人感センサー(玄関通路用・居間用・トイレ用)]から構成されています。下記設置イメージと設置場所をご参照ください。

<設置イメージ>

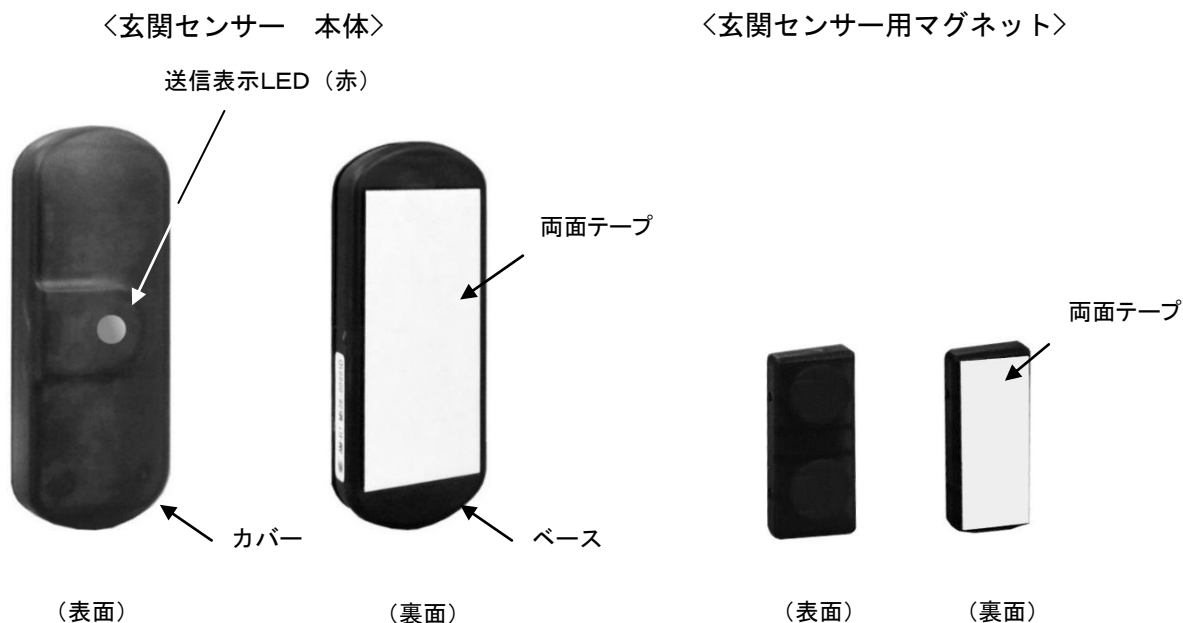


	通報器	玄関センサー	玄関通路センサー	居間センサー	トイレセンサー
外観					
機能	各センサーの状態を自動で判断し安否異常時はSMSメールでお知らせします。	玄関ドアの開閉を検知します。	玄関付近通路での人の動きを検知します。	居間付近での人の動きを検知します。	トイレに入った人の動きを検知します。
設置場所	電源コンセントのそばで、各センサーとの無線が届く場所に設置してください。	扉にマグネット、扉枠に玄関センサーを両面テープで貼付けてください。(玄関ドア)	外出の際、必ず通る通路付近で、確実に検知される場所に設置してください。(天井)	日頃よく居る場所に取り付けてください。(天井)	トイレに入ったら必ず検知される位置に取り付けてください。(天井)

2-1 玄関センサーの設置

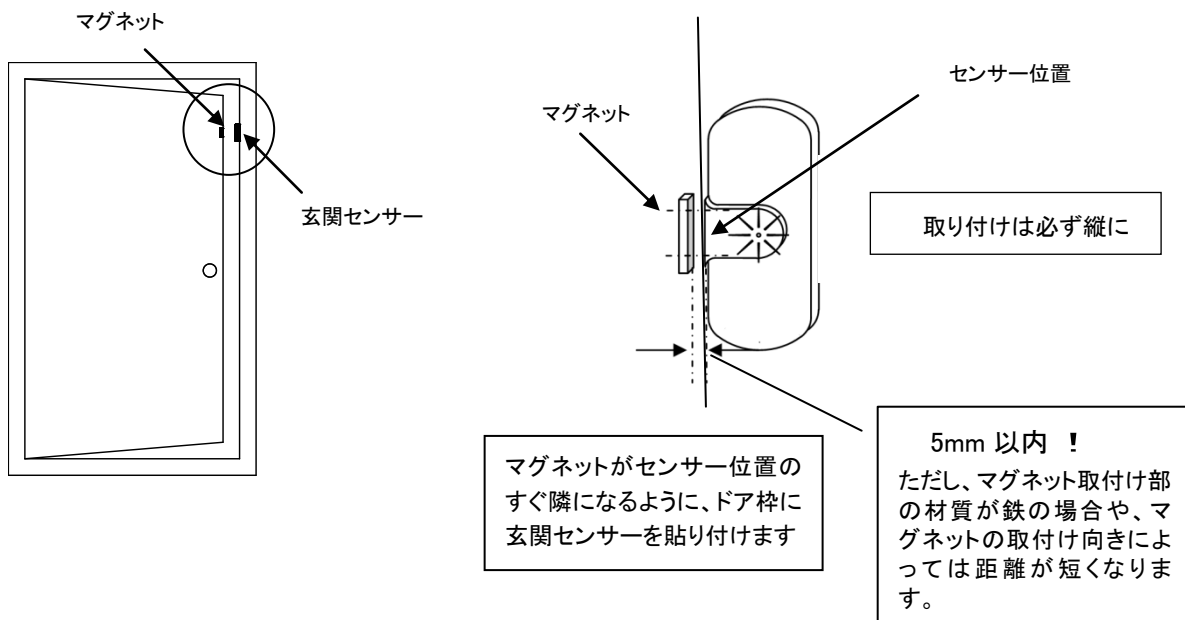


注) ドア側(稼働側)に玄関センサーを取付けないでください。

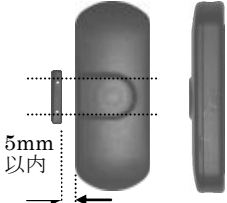
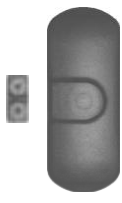
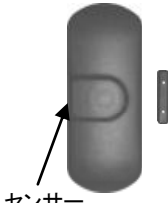
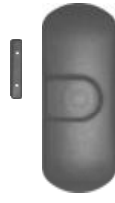



手順 1. ドア側(稼働側)に両面テープで「玄関センサー用マグネット」を貼り付けてください。

玄関センサーのセンサー位置がマグネットから 5mm 以内になるように、玄関センサーをドア枠に両面テープで貼り付けてください。(互いに触れない程度に出来るだけ接近させてください。)



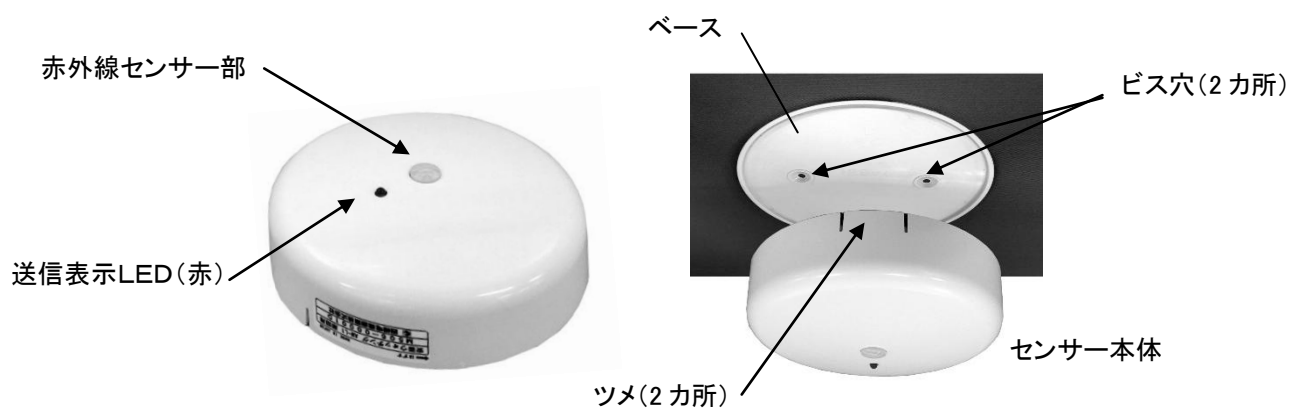
手順 2. ドアが閉まると玄関センサーとマグネットが近接し、玄関センサーが作動し、電波を通報器へ送信します。その際、玄関センサー中央の送信表示 LED(赤)が点滅しますので確認してください。(点滅しない場合は、取り付け位置を変更してください。)

良い取付例(○)	悪い取付例(×)			
<p style="text-align: center;">正面 側面</p> 				
<p>マグネットの高さ中心位置を合わせてください。</p>	<p>マグネットが平面に置かれています。マグネットを立ててください。</p>	<p>センサーとマグネットの位置関係が逆です。マグネットをセンサー側に取り付けてください。</p>	<p>センサーとマグネットの位置が上下にズれています。中心位置を合わせてください。</p>	<p>センサーとマグネットの位置が前後にズれています。マグネットの高さ位置を合わせてください。</p>

注意

- 機器の設置場所は、必ず製品管理者(お客様)の了承を得てから設置してください。
- 通報器と玄関センサーの通信距離は一般屋内 40m程度です。40mを目安に配置してください。
(通信距離は建物の構造などにより変わることがありますので必ず確認してください)
- 両面テープを貼る場所はあらかじめほこりや油分、水分などを取り除いた状態で設置してください。
- 汚れた状態のまま設置すると、玄関センサーがはがれ落ちる原因になります。玄関センサー、玄関センサー用マグネットを取り付けたら、できるだけ両面テープが密着するように強く押しつけてください。
- 両面テープは非常に強力です。平面なアルミサッシなどでは全面貼り付けると取り外す時に、はがれにくくなりますので、両面テープの離型紙を全部はがさず、貼り付け面積を調整してください。
- 玄関センサーは防水構造ではありません。
- ドアの構造によっては段差ができる場合がありますが、その場合はアクリル板などの非鉄材でスペーサーを作り段差を調整してください。
- ドアの材質が鉄などのマグネットが付く材質の場合は、マグネットと玄関センサーの間隔をギリギリまで近くにして取り付けないと動作しない場合がありますのでご注意ください。(磁力の低下がある場合)
- 取り付けが完了したら、必ず取り付けしたドアの振動による誤作動(ドア振動による検知)しないことをご確認ください。
- ドアにガタつきがある場合は、ドアの振動による誤作動がおこる可能性がありますので、マグネットとセンサーは、できるだけ接近させて設置してください。

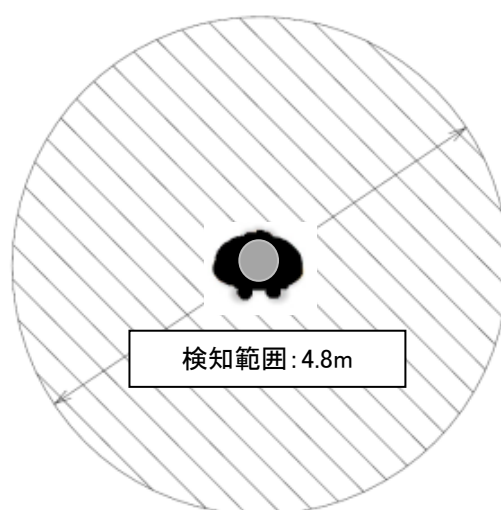
2-2 人感センサー(通路・居間・トイレセンサー)の設置



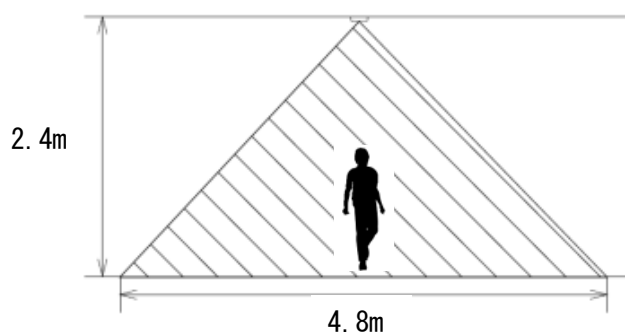
(1) 人感センサーの検知範囲

人感センサーは、人体検知距離 5m・検知角度約 90° となっています。

(下図は、天井高さ 2.4m の場合の検知範囲を示しています。)



上面から見た検知範囲(例:天井高さ 2.4mの場合)



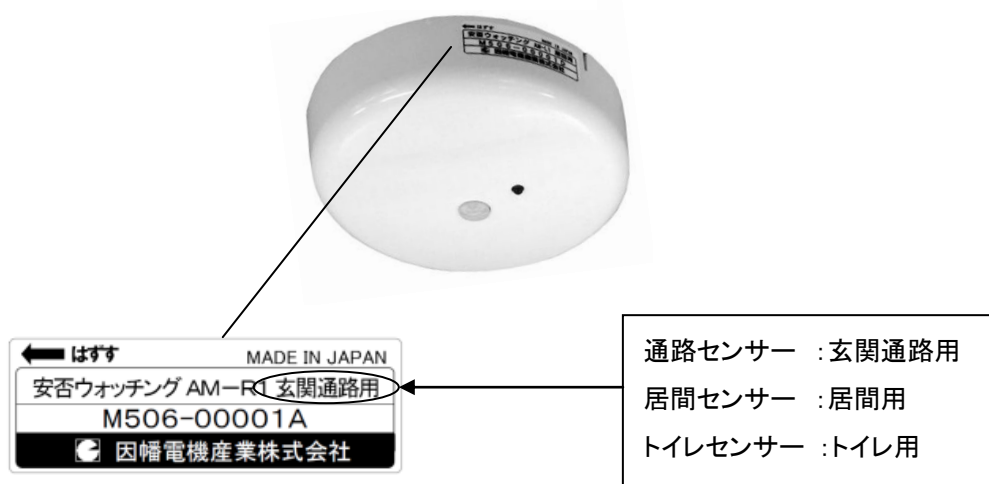
側面から見た検知範囲(例:天井高さ 2.4mの場合)

(2) 人感センサーの設置場所

通路センサー	居間センサー	トイレセンサー
外出するとき、必ず通る通路付近で確実に検知される場所に設置してください。 (天井)	日頃よく居る場所に取り付けてください。 (天井)	トイレに入ったら必ず検知される位置に取り付けてください。 (天井)

注意

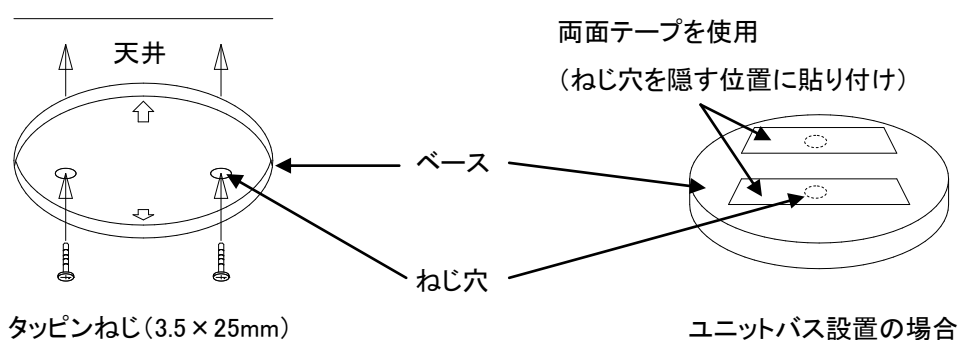
人感センサーは、3個とも形が同じですが、それぞれ設置場所に合わせた登録がされています。センサーの側面に設置場所(用途)が明記されていますので必ず確認して取り付けてください。間違えて設置するとシステムが正常に動作しませんので、ご注意ください。



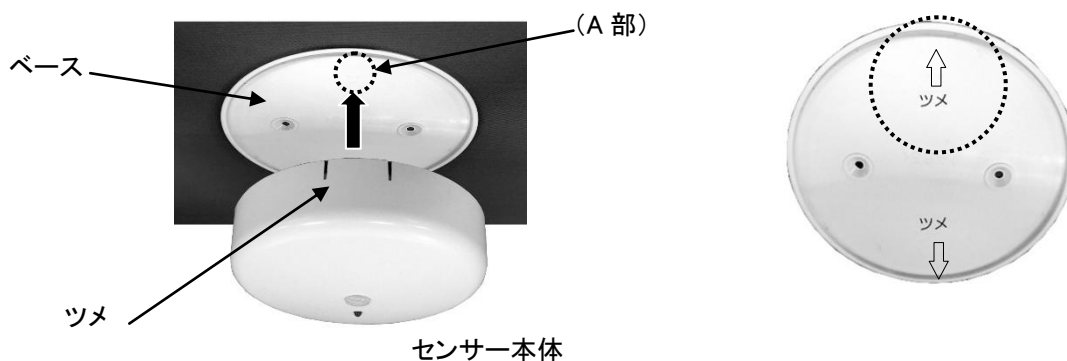
(3) 人感センサーの設置方法

人感センサーは、ご購入時にはケース本体とベースが組まれた状態になっております。ベースのネジ穴にドライバーなどを差し込んで取り外してください。

- 手順 1. ベースの滑らかな面を天井に向け、2本の皿タッピンネジ(3.5×25mm)で固定してください。
ただし、トイレセンサー設置場所がユニットバスの場合、ネジ止めではなく、付属の両面テープ(2枚)をベースの滑らかな面に貼り付けてユニットバスへ取り付けてください。



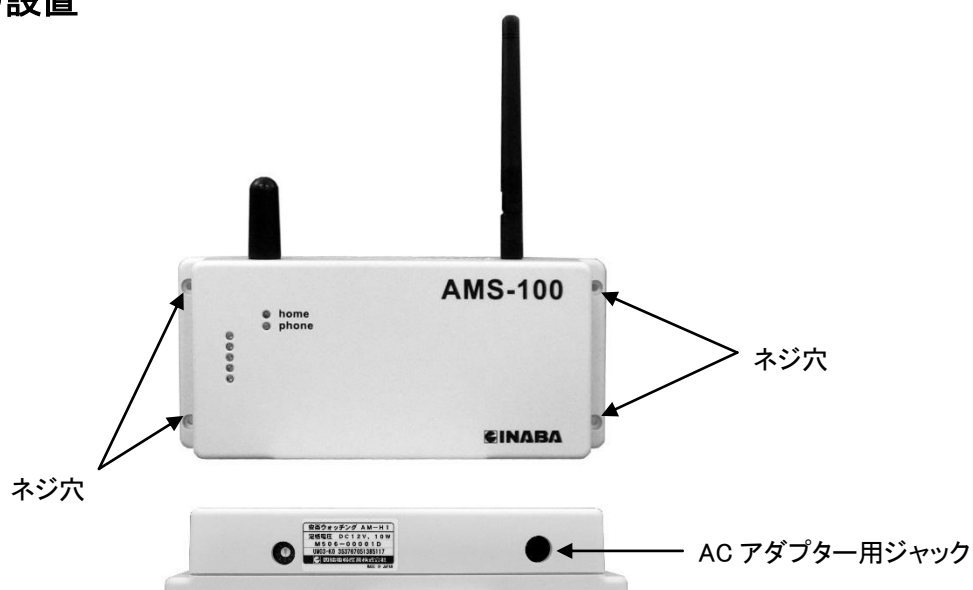
- 手順 2. ベース取り付け後、ベースの矢印位置(A部)2箇所とセンサー本体のツメ位置2箇所を合わせて、センサー本体を“カチッ”と鳴る位置まで上に押し込み、右へかかると止まる位置まで回し取り付けてください。



注意

- 機器の設置場所は、必ず製品管理者(お客様)の了承を得てから設置してください。
- 通路センサー取り付け位置は、できるだけ玄関ドア付近に設置してください。
- 通路センサーは、居間センサー・トイレセンサーと検知エリアができるだけ交錯しない場所に設置してください。
- 直射日光(西日など)の当たらない場所に設置してください。

2-3 通報器の設置



手順 1. 通報器は、付属の AC アダプターより電源を供給しますので、AC電源のとれる場所に設置してください。

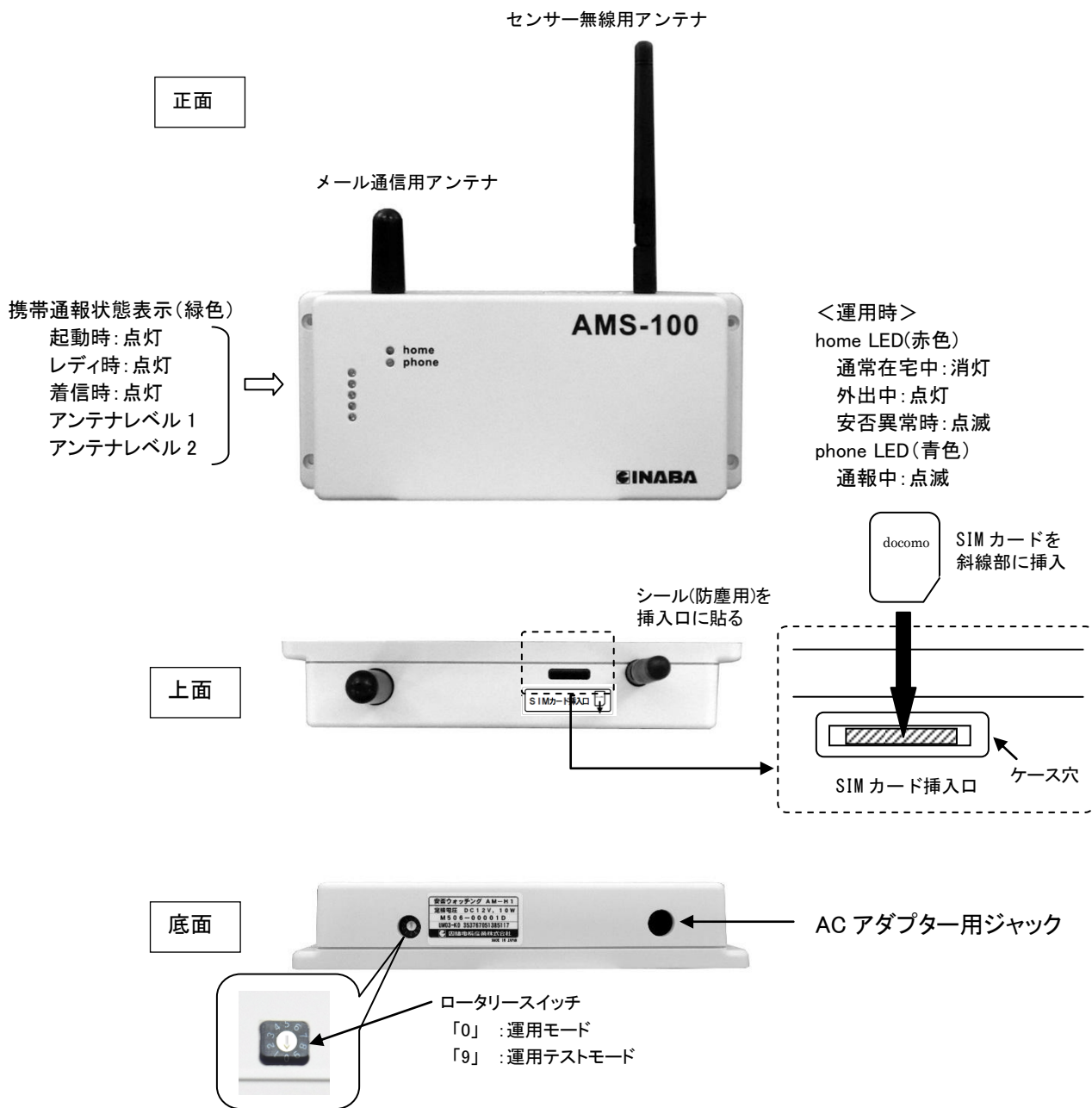
※ 通報器は、「3-1 人感センサー設置確認テスト」及び「3-2 通報器の設置位置確認テスト」が完了してから設置してください。

手順 2. 通報器は、壁面への取り付けとなります。付属のタッピンネジ (3.5 × 25mm) を使用し、4 カ所で固定してください。

注意

- 金属製の障害物が近くにある場合は、アンテナから少なくとも5cm以上離して設置してください。
- 小さなお子さまの手の届かない場所へ設置してください。

3. 機器動作の確認



注意

- ロータリースイッチは「0」「9」以外は絶対に設定しないでください。システムが正常に動作しなくなることがありますのでご注意ください。

3-1 人感センサー設置確認テスト

各人感センサーが、正しい位置に設置されているかを確認します。

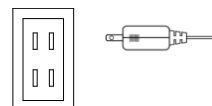
人感センサー動作は、通報器の phone LED(青)の状態を見て確認しますので、通報器は見える位置に置いて、確認テストを行ってください。

手順 1. 通報器底面のロータリースイッチを「9」に設定してください。

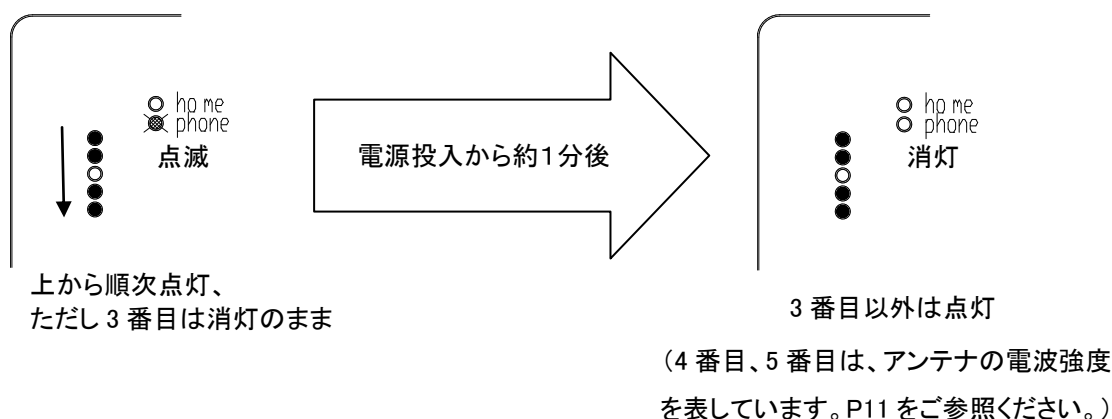


手順 2. センサー動作確認のために通報器の電源を投入してください。

(ACアダプターの電源投入)



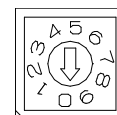
通報器の home LED(赤)が一瞬点灯した後に消灯し、phoneLED(青)が点滅(約 1 分程度)後に消灯した後、確認テストができます。home LED は電源投入時に一瞬点灯しますのでご注意ください。



手順 3. 各センサーを反応させて通報器の phone LED(青)の点滅回数を確認し、下表のように点滅すれば問題ありません。下表のように点滅しない場合は、取り付け位置が間違っている可能性がありますので、各センサーのシリアルラベルを再度ご確認ください。

センサー種別	通報器 phone LED(青)
通路	2 回点滅
居間	3 回点滅
トイレ	4 回点滅

手順 4. 動作確認終了後、通報器の電源を切り、通報器底面のロータリースイッチを必ず「0」に戻して終了してください。



注意

- 電源を切らずにロータリースイッチを「0」に戻すとシステムが正常に動作しない恐れがありますので、ご注意ください。

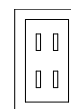
3-2 通報器の設置位置確認テスト

通報器を設置予定場所に置き、各センサーと通報器が正しく無線通信されているかを確認します。

手順 1. ロータリースイッチを「9」に設定してください。(前項と同様の手順となります。)



手順 2. 通報器の電源を投入してください。(前項と同様の手順となります。)

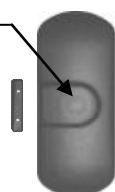


手順 3. 各センサーを反応させて、センサーの送信表示 LED(赤)の状態を確認してください。(下表参照)

センサー 種別	センサーの送信表示 LED の点滅状態	
	合格	不合格
玄関	5 回点滅	6 回点滅後、5 回高速で点滅
通路	1 回点滅	2 回点滅後、5 回高速で点滅
居間	1 回点滅	2 回点滅後、5 回高速で点滅
トイレ	1 回点滅	2 回点滅後、5 回高速で点滅

送信表示 LED(赤)位置

玄関センサー



人感センサー
(通路・居間・トイレ)

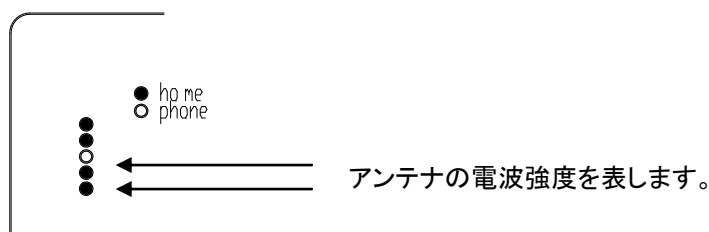
送信表示 LED(赤)位置



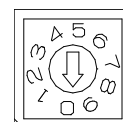
・不合格の場合は、通報器の電源が投入されていない可能性がありますので、ご確認ください。
または、通報器のアンテナ受信状態が悪い可能性があります。この場合は、通報器の位置を動かして再度動作確認を行ってください。

アンテナの電波強度は、通報器の緑色 LED の内、下 2 つ(4 個目と 5 個目)で表しています。

(4 個目のみ点灯:アンテナ 1 本、5 個目のみ点灯:アンテナ 2 本、4 個目 5 個目の両方が点灯:
アンテナ 3 本を表します。)



手順 4. 動作確認終了後、通報器の電源を切り、通報器底面のロータリースイッチを必ず「0」に戻して終了してください。



注意

- 電源を切らずにロータリースイッチを「0」に戻すとシステムが正常に動作しない恐れがありますので、ご注意ください。

3-3 スマートフォンによる動作確認

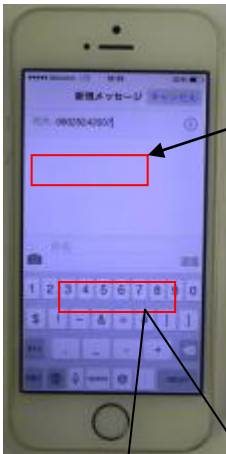
スマートフォンまたは携帯電話の SMS 機能を使って、テストモードで通報器の携帯通信回線の状態を確認してください。

※SMS メールによる通信費が別途かかりますのでご注意ください。

以下の手順は、テストモードで「見守りタイマー時間を 3 分」とした場合の手順です。

※入力は半角英数字です。

手順 1. 通報器の電源が入っていることを確認し、SIM カード電話番号(例:080-****-2037)に下記内容(テスト受信先携帯電話番号および見守りタイマー時間)を SMS メールで送ってください。



宛先 : SIM カード電話番号を入力
例) 080-****-2037 の場合

080**2037**

本文 : 登録する情報を入力

例) テスト受信先携帯電話番号 (080-****-4440)
見守りタイマー時間を 3 分に設定する場合

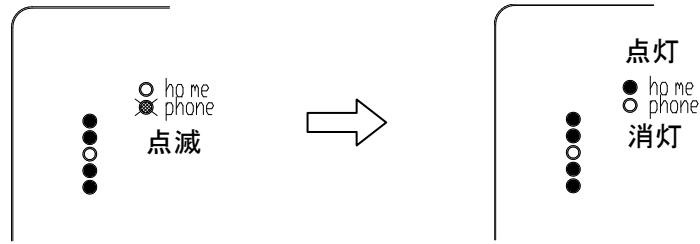
例: **TEST_ 080****4440 00:03**

□ : 半角スペースを表します

テスト受信先の
携帯電話番号

見守りタイマー
設定時間 (分)

送信



【通報器にて受信中の状態】

【通報器から返信中の状態】

手順 2. 通報器から下記内容(設定内容)が返信されますので確認してください。

例: **TEST MODE = 080****4440 TM=00:03**

テスト受信先の 携帯電話番号	見守りタイマー 設定時間(分)
-------------------	--------------------

手順 3. 実際に各センサーを反応させて通報器から正常に通報内容が返信されるか確認してください。
また、センサーが検知した順番も最後に送信されますので確認してください。(下記例参照)

検知させるセンサー	人の動作	返信される通報内容
通路⇒玄関	玄関通路を通り、玄関を開けて閉めてください。	外出しました！
玄関⇒通路⇒居間	玄関を開けて閉めて、玄関通路を通って居間に移動してください。	居間に入室しました！
トイレ	トイレに移動してください。	トイレに入室しました！
×	センサーを 3 分間検知させない	「安否お知らせ」トイレを 長時間使用されていません T I H G O u G H

『 T I H G O u G H 』の記号は、各種センサーの検出順を示しており、
テストでは、玄関通路⇒玄関⇒(外出)⇒玄関⇒玄関通路⇒居間⇒トイレセンサー
の順に検知された場合を表示しています。
左桁が最新検知センサー記号となりますので間違えないようにしてください。
センサーの記号： G=玄関扉、H=玄関通路、I=居間、T=トイレ、Ou=外出

手順 4. 通報器の電源を再投入し、テストモードを終了してください。

注意

テストモードでの見守りタイマー時間を 例)3 分に設定しましたが、運用モードの見守りタイマー時間(初期 10 時間)は、変更されていません。

4. 設定内容と保管（安否通報先・機器情報通報先を管理される方）

「安否ウォッチング」のシステムをご使用するにあたり、運用に応じた設定が必要となります。

設定内容を下表にメモしていただき、大切に保管してください。

登録方法や内容については、次頁以降に記していますので、システムご利用前に必ず実行してください。

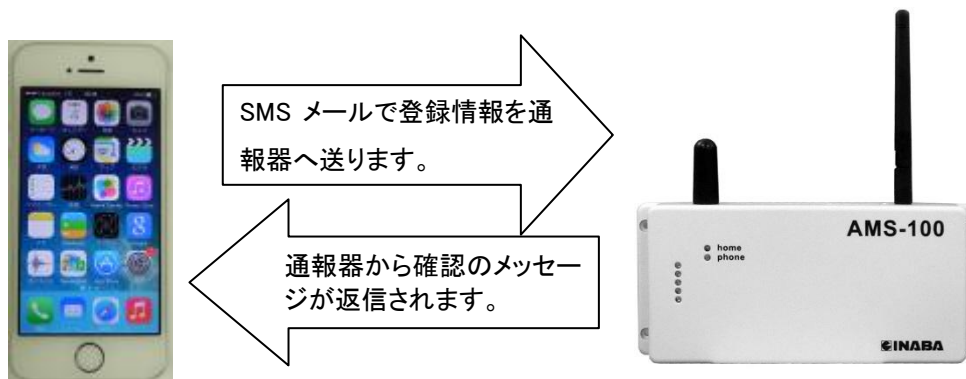
	登録内容詳細	登録情報
①	製品シリアル番号	
②	SIMカードの電話番号	
③	安否情報通報先の電話番号 (最大3件)	安否情報通報先 携帯電話番号 T1 ()
		安否情報通報先 携帯電話番号 T2 ()
		安否情報通報先 携帯電話番号 T3 ()
④	機器情報通報先の電話番号 (1件)	機器情報通報先 携帯電話番号 T4 ()
⑤	トイレの見守り時間の設定 (初期設定:10時間)	見守りタイマー設定時間 TM (:)
⑥	安否異常時の通報時刻 (即通報または時刻通報の設定)	安否定時通報設定時刻 (:)
⑦	安否情報を定期時刻に通報する設定	安否定期通報設定時刻 (00 / 00 / :)
⑧	機器情報を定期時刻に通報する設定	機器定期通報設定時刻 (00 / 00 / :)

5. 通報先および、見守り時間などの登録

5-1 概要

(1) 登録の基本動作

- ・ 本体への情報登録方法は、SMS メール(ショートメール)での登録となります。
 - ・ SMS 機能の付いたスマートフォン、または携帯電話から登録してください。
 - ・ SMS メールで送られた情報を通報器が受信完了すると、確認のメッセージが返信されます。
- ※ SMS 送受信時には通報器の phone(青)LED が点滅します。

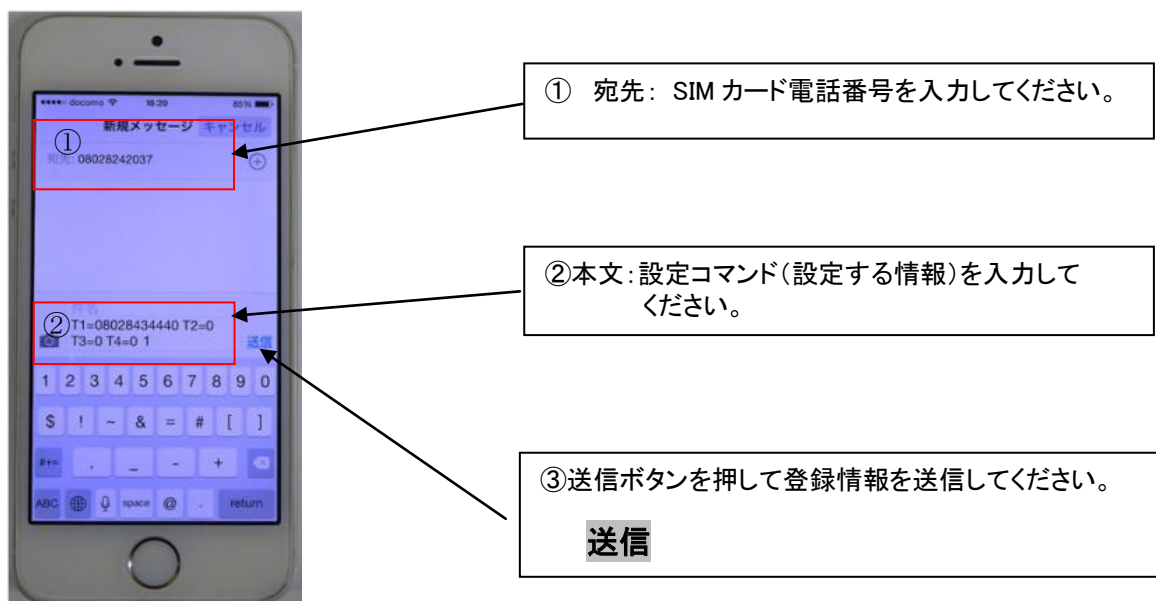


ショートメール機能の付いた携帯電話、またはスマートフォンをご使用ください

SIM カードが挿入されていることを確認してください。

(2) 登録側(スマートフォンなど)の基本画面(例)

※ SMS 機能については、スマートフォンまたは携帯電話の説明書をご確認ください。



5-2 情報を通報器へ登録

システム運用するために設定登録が必要な情報送信コマンドは、

- (1) 「SET コマンド」
- (2) 「SMS 通報先設定コマンド」
- (3) 「見守り時間などの設定コマンド」

の3つのコマンドとなります。(コマンドとは、通報器に情報を送るための命令文書です。)

下記は、情報を送るコマンドのルールについて述べています。

内容に少しでも誤りがあると、通報器は正常に情報を受け取れませんので
ご注意ください。

- 1) 本文先頭より入力
- 2) 全て、半角英大文字, 半角数字にて入力
- 3) 半角スペースも厳密に管理
- 4) 通報しない通報先の削除は、x または X を入力
- 5) 通報先を0入力すると、現在の設定番号が返信される。
- 6) 設定しない時刻は、00:00 を入力

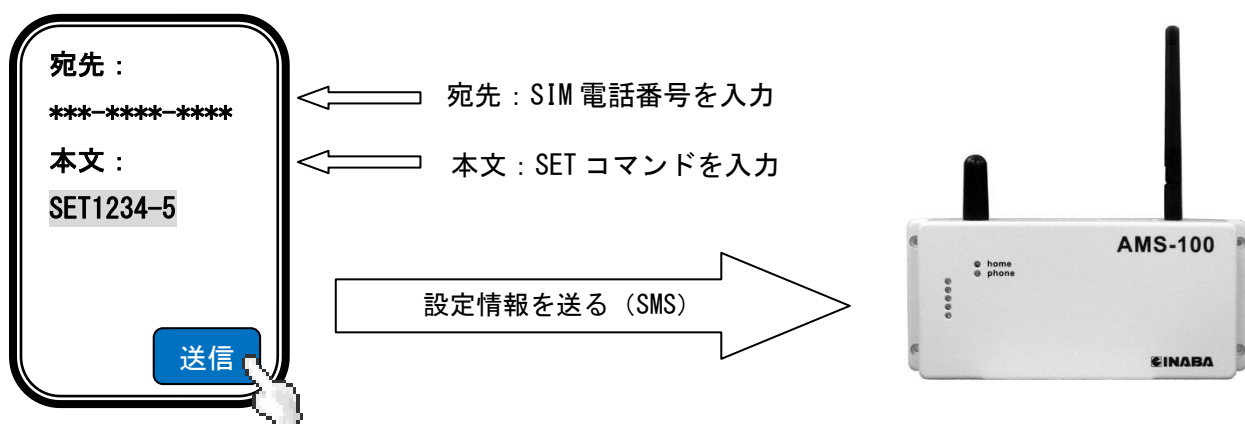
(1) SET コマンド

- ・ SET コマンドは、設定登録時に必ず最初を送るコマンドです。このコマンドで登録した動作時間（登録モード動作時間）の間、登録変更が可能となります。

注意

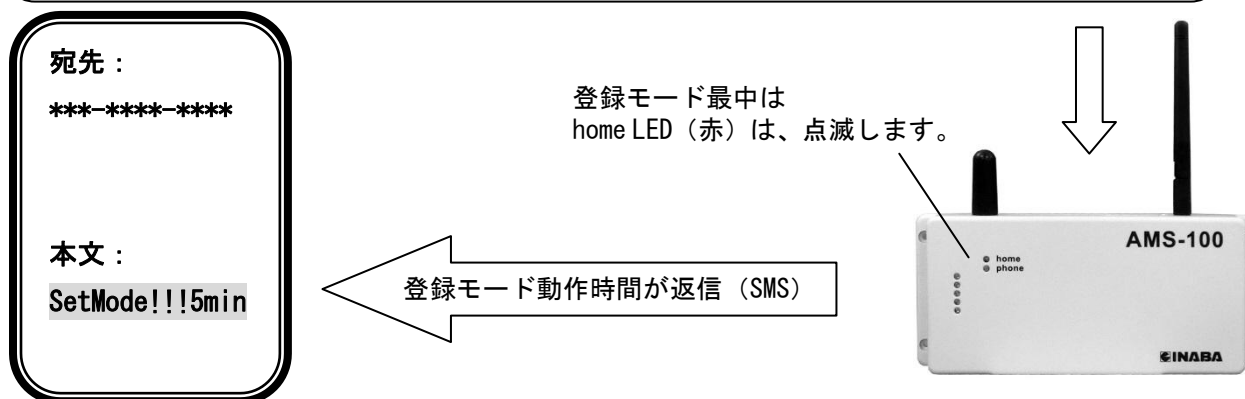
- ・ SET コマンドを送ることにより、次のコマンドが受付可能となりますので、「SMS 通報先設定コマンド」や「見守り時間などの設定コマンド」を行う前に必ず実施してください。SET コマンドを実施しないと、以降の情報設定ができませんのでご注意ください。

例) SET コマンドを送り、登録モード動作時間を“5分”にする場合 を示します。



(例: 登録モード動作時間を5分で設定した場合となります。数値は0~9の数値が可能です)
<SETコマンド>

SET1234-5



本文: **SetMode!!!5min** が返信され、5分間通報器への情報登録が可能な状態となります。

(2) SMS 通報先設定コマンド

安否情報通報先と機器情報通報先を設定するコマンドです。

- ・安否情報通報先: 3件登録できます。(最低1件は登録してください。)
- ・機器情報通報先: 1件登録してください。(必ず管理責任者を登録してください。)

<SMS 通報先設定コマンド>

T1=090***** T2=090***** T3=0 T4=090*****

T1~T3 : 安否情報通報先携帯番号(3件登録可能)

T4 : 機器情報通報先携帯番号

□ : 半角スペース

注意

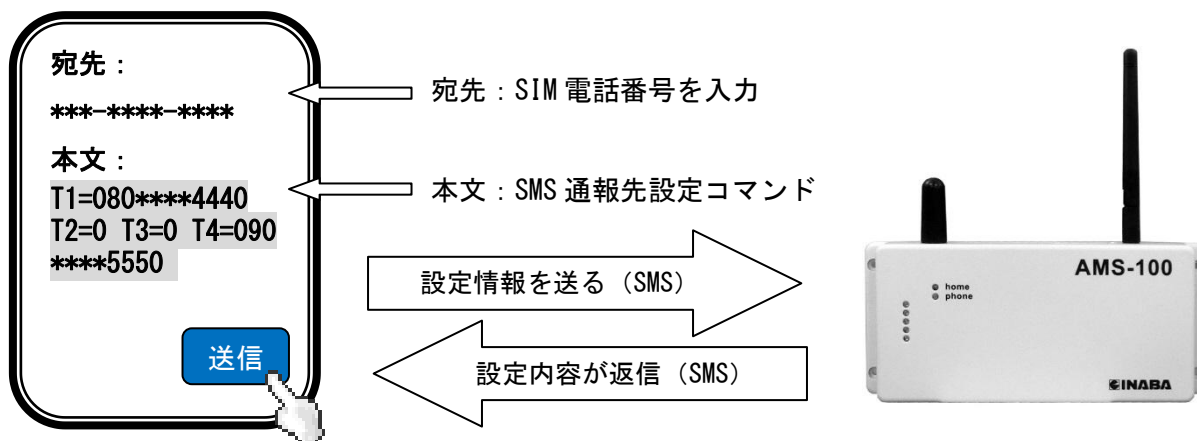
登録情報は携帯電話番号となります。通報先を間違えて登録すると安否情報や機器情報が間違った番号へ送信されますので、入力内容を確認の上、送信してください。

例) 安否通報先(080-****-4440)1件、及び、機器情報通報先(090-****-5550)1件を登録する場合

<SMS 通報先設定コマンド>

安否通報先 安否通報先 安否通報先 機器情報通報先
T1=080****4440 T2=0 T3=0 T4=090****5550

□: 半角スペース



返信内容については、5-2. (4) 「設定応答内容の返信」をご参照ください。

注意

- ・返信されない場合は、入力内容を確認の上、再度設定情報を送信してください。
- 設定操作中に登録モード動作時間をこえると **No SetteiMode!!!** が返信されます。この場合は、再度 SET コマンドを送って登録モード動作時間を送信して、設定操作をやり直してください。

(3) 見守り時間などの設定コマンド

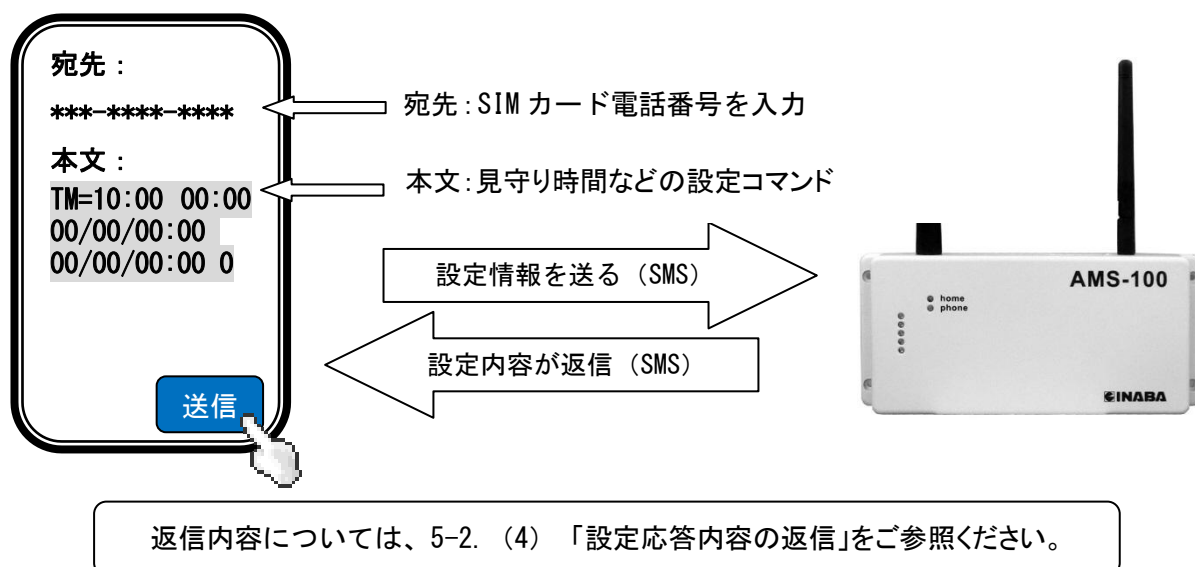
「見守り時間」、「安否定時通報時刻」、「安否定期通報時刻」、「機器定期通報時刻」など通報条件を設定するコマンドです。

<見守り時間などの設定コマンド>
(ご購入時の設定)

①見守り時間	②安否 定時通報時刻	③安否 定期通報時刻	④機器 定期通報時刻	
TM=10:00	00:00	00/00/00:00	00/00/00:00	0

□ : 半角スペース

固定 固定 必ず入力してください



① 見守り時間

TM=10:00 は、見守り時間 10 時間(初期値)を表しています。

トイレの使用が 10 時間以上ない場合に安否異常情報を SMS メールにてお知らせします。

見守り時間は、1分単位で 23 時間 59 分まで変更可能です。(TM=00:01~TM=23:59)

② 安否定時通報

安否異常時に SMS メールでお知らせメールを送ります。

安否定時通報時刻設定変更なし 00:00(ご購入時の設定)	⇒安否異常時、通報先に即お知らせメールを送ります。 安否異常中は繰り返し1時間毎に安否異常通報します。※1 (異常がない場合は、お知らせメールは送りません。)
安否定時通報時刻設定変更時 00:01~23:59(設定範囲)	⇒安否異常時、通報先に設定時刻にお知らせメールを送ります。(異常がない場合は、お知らせメールは送りません。)

表示メッセージ: 「安否お知らせ」トイレを長時間ご使用されていません!

※1) 安否異常の解除は、トイレの入室、または外出モードに切り替わった時に解除されます。

③ 安否定期通報

「安否異常のお知らせ」(安否定時通報)に加えて、毎日設定時刻に安否情報(安否正常であることを) SMS メールでお知らせメールを送ります。

安否定期通報時刻設定変更なし 00/00/00:00(ご購入時の設定)	⇒安否情報はお知らせしません。安否定時通報のみの通報動作となります。
安否定期通報時刻設定変更時 00/00/00:01~00/00/23:59(設定範囲)	⇒安否情報を安否定期時刻にお知らせメールを送ります。 (安否定時通報も同時に動作します。)

表示メッセージ(安否正常時): 「安否お知らせ」見守り中です。

表示メッセージ(安否異常時): 「安否お知らせ」トイレを長時間ご使用されていません!

※ 安否情報通報登録先全てに、安否情報が通報されます。(機器情報通報登録先には、安否情報は通報されません。)

※ 例) 安否定期通報時刻を12:00に設定する場合は、00/00/12:00と入力してください。

(00/00/は固定)

(登録した通報先に、毎日12:00になると安否定期通報します。)

④ 機器定期通報（機器情報を設定時刻にメールでお知らせ）

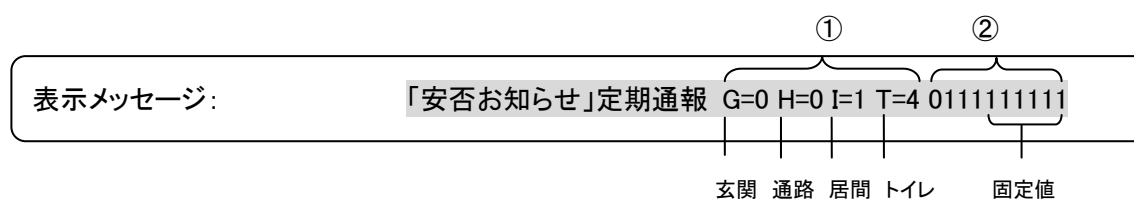
機器定期通報は、4つのセンサーの「動作状態と電池容量情報」を毎日設定時刻に機器情報の通報先にお知らせメールを送ります。

機器定期通報は、通報により機器が正常に動いていることが確認できる機能です。通報器は電源（ACアダプター）を使用しており、ACアダプターが電源コンセントから外れた場合や故障が発生した場合は機器定期通報が来ないことにより通報器の異常状態を知ることができます。

注意

機器定期通報時刻は、ご購入時は「00:00」で設定されていますが、別の時刻に設定変更しないと通報されません。必ず機器定期通報先を登録し（管理責任者を登録してください）、設定時刻を変更してください。

※例) 機器定期通報時刻を 14:00 に設定する場合は、00/00/14:00 と入力してください。（00/00/は固定）



①各センサーの動作状態表示

・G: 玄関センサー H: 通路センサー I: 居間センサー T: トイレセンサー

・「0」= 検知無し、「1, 2, 3, ...」= 検知回数

（上の例は、居間センサーが1回検知、トイレセンサーが4回検知したことを示しています。）

②各センサーの電池残量表示

・左の桁から「玄関センサー」、「通路センサー」、「居間センサー」、「トイレセンサー」

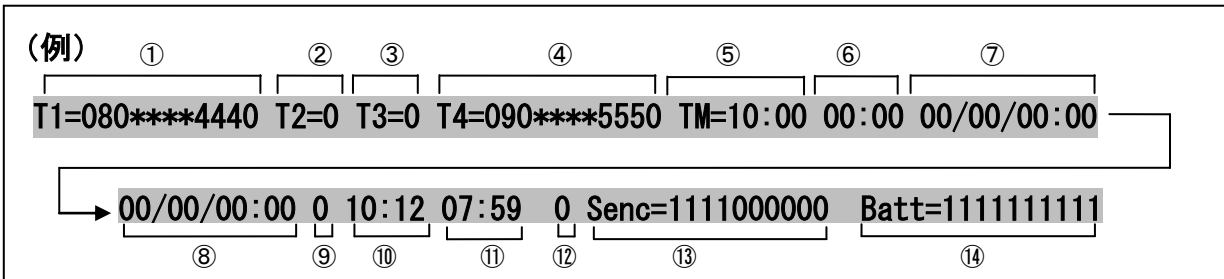
・「0」= 電池残量 30%以下、「1」= 電池残量 30%超

上の例は、玄関センサーの電池残量が30%以下になっていることを示しています。

※ 機器定期通報を登録しても、「電池切れ情報のお知らせ」は、安否情報通報登録先にもお知らせメールが送られます。

(4) 設定応答内容の返信

通報器が設定コマンドで正常に情報を受取った場合、設定された情報が通報器から返信され、設定内容を確認することができます。設定内容は以下の情報を表しています。
内容を確認し、間違いがなければ設定完了となります。



- ① 安否情報通報先携帯電話番号
- ② 安否情報通報先携帯電話番号
- ③ 安否情報通報先携帯電話番号
- ④ 機器情報通報先携帯電話番号
- ⑤ 見守りタイマー設定時間(**時**分) 上の例は、10 時間を表しています。
- ⑥ 安否定時通報設定時間(**時**分)
- ⑦ 安否定期通報設定時間(00/00/**時**分)
- ⑧ 機器定期通報設定時間(00/00/**時**分)
- ⑨ 本システムでは、「0」固定
- ⑩ 現在時刻(**時**分)
- ⑪ 見守りタイマー経過時間
- ⑫ 本システムでは、「0」固定
- ⑬ 各センサー検知情報(機器定期通報内容)

Senc=1111000000

左の桁より、玄関、通路、居間、トイレ、5 桁目以降「0」固定

0=検知無し、1=1 回以上検知有り

(定期通報無しの場合 : 00:00 からのセンサー検知状態)

(定期通報ありの場合 : 前回の定期通報からのセンサー検知状態)

- ⑭ 各センサー電池残量状態(機器定期通報内容)

Batt=1111111111

左の桁より、玄関、通路、居間、トイレ、5 桁目以降「1」固定

0=30%以下状態、1=30%以上有り

(5) 機器の状態確認方法

状態確認コマンドを送ることで、機器の状態(前項(4)の情報)を確認することができます。

<状態確認コマンド>

SET1234

6. 運用例

6-1 安否異常時のみ見守り者に即通報する場合

■ 安否異常時のみ見守り者に即通報し、機器情報を毎日 17:00 に管理責任者へ通報する場合

(1)「SET コマンド」を送信し、登録モード動作時間を 5 分(例)で設定します。

```
SET1234-5 (登録時間 5 分)
```

(2)「SMS 通報先設定コマンド」を送信し、安否通報先 1 件と機器通報先 1 件を設定します。

安否通報先設定 T1:“080****4440”(見守り者の携帯電話番号例)

機器通報先設定 T4:“090****5550”(管理責任者の携帯電話番号例)

```
安否通報先      安否通報先  安否通報先      機器情報通報先
┌──────────┬──────────┬──────────┬──────────┐
T1=080****4440  T2=0      T3=0      T4=090****5550
└──────────┬──────────┬──────────┬──────────┘
┌:半角スペース
```

(3)「見守り時間などの設定コマンド」を送信し、見守り時間 10 時間、機器定期通報時刻を 17:00 に設定します。

見守り時間設定:“10:00”(初期設定時間)

安否定時通報時刻設定:“00:00”(安否異常時「即」通報)

安否定期通報時刻設定:“00:00”(安否情報はお知らせせず)

機器定期通報時刻設定:“17:00”(機器の定期通報時間)

```
見守り時間      安否      安否      機器      0:固定
定時通報時刻    定期通報時刻    定期通報時刻
┌──────────┬──────────┬──────────┬──────────┬──┐
TM=10:00    00:00    00/00/00:00    00/00/17:00    0
└──────────┬──────────┬──────────┬──────────┬──┘
┌:半角スペース
```

<通報内容>

1)安否通報先には、

“「安否お知らせ」トイレを長時間ご使用されていません！” を異常時のみ即通報します。

“「安否お知らせ」安否センサー電池 30%以下(電池切れセンサー名)” 電池容量が 30%以下であることを確認した時に、12:00 にお知らせします。

2)機器情報通報先には、

“「安否お知らせ」定期通報 G=0 H=0 I=0 T=0 1111111111” 毎日 17:00 に管理責任者に通報されます。

6-2 安否異常情報は即通報し、定期的に安否情報を通報する場合

- 安否異常時に見守り者に即通報し、更に毎日の安否情報を、17:00に見守り者へ通報する。
機器情報を、毎日 17:00 に管理責任者へ通報する場合

(1)「SET コマンド」を送信し、登録モード動作時間を 5 分(例)で設定します。

SET1234-5 (登録時間 5 分)

(2)「通報先設定コマンド」を送信し、安否通報先 1 件と機器通報先 1 件を設定します。

安否通報先設定 T1: “080****4440” (通報先見守り者の携帯電話番号例)

機器通報先設定 T4: “090****5550” (管理責任者の携帯電話番号例)

安否通報先	安否通報先	安否通報先	機器情報通報先
T1=080****4440	T2=0	T3=0	T4=090****5550

□: 半角スペース

(3)「見守り時間などの設定コマンド」を送信し、見守り時間 10 時間、安否定期通報時刻を 17:00、機器定期通報時刻を 17:00 に設定します。

見守り時間設定: “10:00” (初期設定時間)

安否定時通報時刻設定: “00:00” (安否異常時即通報)

安否定期通報時刻設定: “17:00” (安否の定期通報時間)

機器定期通報時刻設定: “17:00” (機器の定期通報時間)

見守り時間	安否定時通報時刻	安否定期通報月日時刻	機器定期通報月日時刻	0: 固定
TM=10:00	00:00	00/00/17:00	00/00/17:00	0

□: 半角スペース

<通報内容>

1) 安否通報先には、

“「安否お知らせ」トイレを長時間ご使用されていません！” 異常時に即および 17:00 に通報します。

“「安否お知らせ」見守り中です。” 安否異常がなければ毎日 17:00 にお知らせします。

“「安否お知らせ」安否センサー電池 30%以下(電池切れセンサー名)” 電池容量が 30%以下であることを確認した時に、17:00 にお知らせします。

2) 機器情報通報先には、

“「安否お知らせ」定期通報 G=0 H=0 I=0 T=0 1111111111” 毎日 17:00 に管理責任者に通報されます。

7. 登録時返信エラーメッセージ一覧

登録情報を SMS メールで誤って入力した場合に、エラーメッセージが通報器より返信されます。
エラーメッセージの内容を下記一覧よりご確認ください。

返信エラーメッセージ	エラーメッセージの内容	設定を確認してください
TelNo Err !!!	通報先電話番号の設定に誤りがあるときに返信されます。	・電話番号の登録桁数が多く設定されていませんか？ ・数字以外の文字などが設定されていませんか？ ・070,080,090 で始まる番号以外の数字となっていないですか？
Hour=00-23 Err !!!	時刻設定が必要な「定時時刻設定・安否定期時刻設定・機器時刻設定」の「時間」設定範囲がオーバーした時に返信されます。	「時間」設定範囲が、00～23 以外の設定値になっていませんか？
Min=00-59 Err !!!	時刻設定が必要な「定時時刻設定・安否定期時刻設定・機器時刻設定」の「分」設定範囲がオーバーした時に返信されます。	「分」設定範囲が、00～59 以外の設定値になっていませんか？
Month=00-12 Err !!!	時刻設定が必要な「安否定期時刻設定・機器時刻設定」の「月」設定範囲がオーバーした時に返信されます。	「月」設定範囲が、00～12 以外の設定値になっていませんか？
Day=00-31 Err !!!	時刻設定が必要な「定時時刻設定・安否定期時刻設定・機器時刻設定」の時間設定範囲がオーバーした時に返信されます。	「日」設定範囲が、00～31 以外の設定値になっていませんか？
Format Err !!!	時刻設定で「:」「/」の文字が正しく設定されていないときに返信されます。	「:」「/」の設定に誤りはありませんか？
Timer=1-9 Err !!!	SET コマンドで、時間設定が 1 から 9 の数字以外となっているときに通報器より返信されます。	SET コマンドの登録モード動作時間が 1 から 9 以外の数字(または文字)になっていませんか？
No SetteiMode!!!	設定操作中に、登録モード動作時間を超えてしまった場合に返信されます。	SET コマンドの登録モード動作時間を長めに設定して、「通報器設定コマンド」や「見守り時間などの設定コマンド」の設定操作を行ってください。

販売元

因幡電機産業株式会社 環境システム事業部

最新情報は、ウェブサイトをご確認ください。 <http://www.abaniact.com/ansi/>

製品についてのお問い合わせは	東京営業所	TEL:03-5783-1738
	名古屋営業所	TEL:052-541-1785
	大阪営業所	TEL:06-4391-1911

製品の故障・トラブルのお問い合わせは
サポートダイヤル TEL:0120-390-833